# 2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日


上場会社名　東亜ディーケーケー株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6848　URL https://www.toadkk.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 髙島　一幸
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員　経営戦略部長　(氏名) 安孫子　正美　TEL 03-3202-0211

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年3月期第1四半期 | 3,946 | 4.1 | 83 | 43.9 | 100 | 30.1 | 56 | △42.4 |
| 2026年3月期第1四半期 | 3,789 | △1.7 | 57 | △73.4 | 77 | △67.7 | 97 | △33.1 |

(注) 包括利益　2027年3月期第1四半期　954百万円　(342.2%)　2026年3月期第1四半期　215百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年3月期第1四半期 | 2.89 | ― |
| 2026年3月期第1四半期 | 4.95 | ― |

### (2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2027年3月期第1四半期 | 29,686 | 23,481 | 79.1 |
| 2026年3月期 | 29,090 | 22,956 | 78.9 |

(参考) 自己資本　2027年3月期第1四半期　23,481百万円　2026年3月期　22,956百万円

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期 | ― | ― | ― | 22.00 | 22.00 |
| 2027年3月期 | ― | | | | |
| 2027年3月期(予想) | | ― | ― | 22.00 | 22.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## 3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 18,900 | 6.1 | 1,200 | 148.2 | 1,300 | 116.5 | 910 | △3.8 | 46.66 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2027年3月期1Q | 19,880,620 株 | 2026年3月期 | 19,880,620 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2027年3月期1Q | 377,390 株 | 2026年3月期 | 377,390 株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2027年3月期1Q | 19,503,230 株 | 2026年3月期1Q | 19,779,004 株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
（継続企業の前提に関する注記） ……8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） ……8
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） ……8
（セグメント情報等） ……9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（2026年４月１日～６月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に、全体としては緩やかな回復基調にあるものの、米国の通商政策や中東情勢の影響によるエネルギー価格や原材料価格の上昇など先行き不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画の２年目として、売上高200億円の達成を見据えた成長戦略を着実に推進しています。特に、旺盛な半導体製造設備の需要を取り込むとともに、経営基盤のさらなる強化に向けた戦略的な投資も継続しています。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は3,946百万円（前年同期比4.1％増）となりました。利益面では、増収効果により営業利益は83百万円（前年同期比43.9％増）、経常利益は100百万円（前年同期比30.1％増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に計上した投資有価証券売却益の反動等により56百万円（前年同期比42.4％減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

＜計測機器事業＞

環境・プロセス分析機器分野は、国内事業において、期首時点の受注残高の減少等の影響により減収となりました。一方、海外事業は、台湾及び韓国における半導体関連市場への販売が好調に推移し増収となりました。その結果、当分野の売上高は前年同期比1.0％の増加となりました。

科学分析機器分野は、国内販売は堅調に推移したものの、海外販売が減少し、売上高は前年同期比4.2％の減少となりました。

医療関連機器分野は、主要製品である粉末型透析用剤溶解装置の販売が減少し、売上高は前年同期比28.4％の減少となりました。

産業用ガス検知警報器分野は、半導体関連市場への販売が好調に推移し、売上高は前年同期比63.5％の増加となりました。

電極・標準液、保守・修理及び部品・その他のアフタービジネス分野は、いずれも好調に推移し、売上高は前年同期比6.4％の増加となりました。

以上の結果、当事業の売上高は3,885百万円（前年同期比4.2％増）、セグメント利益は304百万円（前年同期比4.0％増）となりました。

＜不動産賃貸事業＞

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル１棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っています。当事業の売上高は60百万円、セグメント利益は34百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ595百万円増加の29,686百万円となりました。これは、投資有価証券が1,312百万円、建設仮勘定が383百万円、棚卸資産が353百万円それぞれ増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が888百万円、現金及び預金が467百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ70百万円増加の6,204百万円となりました。これは、繰延税金負債が411百万円増加し、未払消費税等が307百万円減少したことなどによります。

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ525百万円増加の23,481百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期業績予想につきましては、当第１四半期の受注が堅調に推移していることから、現時点において2026年５月14日に公表した業績予想から変更はありません。

なお、業績予想に修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

## ２．四半期連結財務諸表及び主な注記

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当第１四半期連結会計期間<br>(2026年６月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,060 | 5,593 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 3,875 | 2,986 |
| 電子記録債権 | 2,415 | 2,316 |
| 商品及び製品 | 1,725 | 1,710 |
| 原材料 | 1,443 | 1,543 |
| 仕掛品 | 986 | 1,255 |
| その他 | 416 | 416 |
| 流動資産合計 | 16,922 | 15,821 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 4,398 | 4,326 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 314 | 298 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 358 | 341 |
| 土地 | 1,798 | 1,798 |
| リース資産（純額） | 91 | 79 |
| 建設仮勘定 | 436 | 819 |
| 有形固定資産合計 | 7,397 | 7,663 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウエア | 216 | 203 |
| ソフトウエア仮勘定 | 61 | 81 |
| その他 | 13 | 13 |
| 無形固定資産合計 | 291 | 297 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,337 | 4,650 |
| 長期前払費用 | 774 | 885 |
| 退職給付に係る資産 | 72 | 70 |
| 繰延税金資産 | 231 | 242 |
| その他 | 63 | 54 |
| 投資その他の資産合計 | 4,479 | 5,903 |
| 固定資産合計 | 12,168 | 13,864 |
| 資産合計 | 29,090 | 29,686 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当第１四半期連結会計期間<br>(2026年６月30日) |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 678 | 827 |
| 電子記録債務 | 360 | 402 |
| 短期借入金 | 409 | 490 |
| リース債務 | 48 | 44 |
| 未払金 | 346 | 201 |
| 未払法人税等 | 188 | 67 |
| 未払消費税等 | 373 | 66 |
| 賞与引当金 | 322 | 101 |
| 役員賞与引当金 | 17 | － |
| その他 | 213 | 447 |
| 流動負債合計 | 2,958 | 2,650 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 463 | 417 |
| リース債務 | 56 | 46 |
| 長期未払金 | 19 | 19 |
| 長期預り保証金 | 371 | 359 |
| 退職給付に係る負債 | 1,914 | 1,948 |
| 資産除去債務 | 127 | 128 |
| 繰延税金負債 | 222 | 634 |
| 固定負債合計 | 3,176 | 3,553 |
| 負債合計 | 6,134 | 6,204 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,842 | 1,842 |
| 資本剰余金 | 1,319 | 1,319 |
| 利益剰余金 | 17,977 | 17,604 |
| 自己株式 | △299 | △299 |
| 株主資本合計 | 20,840 | 20,467 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,970 | 2,871 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 146 | 142 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,116 | 3,014 |
| 純資産合計 | 22,956 | 23,481 |
| 負債純資産合計 | 29,090 | 29,686 |

## （２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年６月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 3,789 | 3,946 |
| 売上原価 | 2,458 | 2,588 |
| 売上総利益 | 1,330 | 1,358 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料及び手当 | 586 | 598 |
| 賞与引当金繰入額 | 35 | 47 |
| 退職給付費用 | 36 | 31 |
| 減価償却費 | 26 | 24 |
| 研究開発費 | 195 | 157 |
| その他 | 391 | 415 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,272 | 1,275 |
| 営業利益 | 57 | 83 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 15 | 17 |
| 保険解約返戻金 | － | 0 |
| 持分法による投資利益 | － | 1 |
| 為替差益 | 5 | － |
| その他 | 3 | 4 |
| 営業外収益合計 | 24 | 24 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4 | 3 |
| 持分法による投資損失 | 0 | － |
| 為替差損 | － | 2 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 4 | 6 |
| 経常利益 | 77 | 100 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 101 | － |
| 特別利益合計 | 101 | － |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 特別損失合計 | 0 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 178 | 100 |
| 法人税等 | 80 | 44 |
| 四半期純利益 | 97 | 56 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 97 | 56 |

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年６月30日） |
|---|---|---|
| 四半期純利益 | 97 | 56 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 112 | 901 |
| 退職給付に係る調整額 | 5 | △3 |
| その他の包括利益合計 | 117 | 897 |
| 四半期包括利益 | 215 | 954 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 215 | 954 |

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第１四半期連結累計期間（自　2026年４月１日　至　2026年６月30日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第１四半期連結累計期間（自　2026年４月１日　至　2026年６月30日）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年６月30日） |
|---|---|---|
| 減価償却費 | 171百万円 | 162百万円 |

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第１四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| | 計測機器事業 | 不動産賃貸事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,728 | 60 | 3,789 | 3,789 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | － |
| 計 | 3,728 | 60 | 3,789 | 3,789 |
| セグメント利益 | 292 | 33 | 326 | 326 |

当第１四半期連結累計期間（自　2026年４月１日　至　2026年６月30日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| | 計測機器事業 | 不動産賃貸事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,885 | 60 | 3,946 | 3,946 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | － |
| 計 | 3,885 | 60 | 3,946 | 3,946 |
| セグメント利益 | 304 | 34 | 338 | 338 |

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

| 利益 | 前第１四半期連結累計期間 | 当第１四半期連結累計期間 |
|---|---|---|
| 報告セグメント計 | 326 | 338 |
| 全社費用(注) | △268 | △255 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 57 | 83 |

（注）　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。